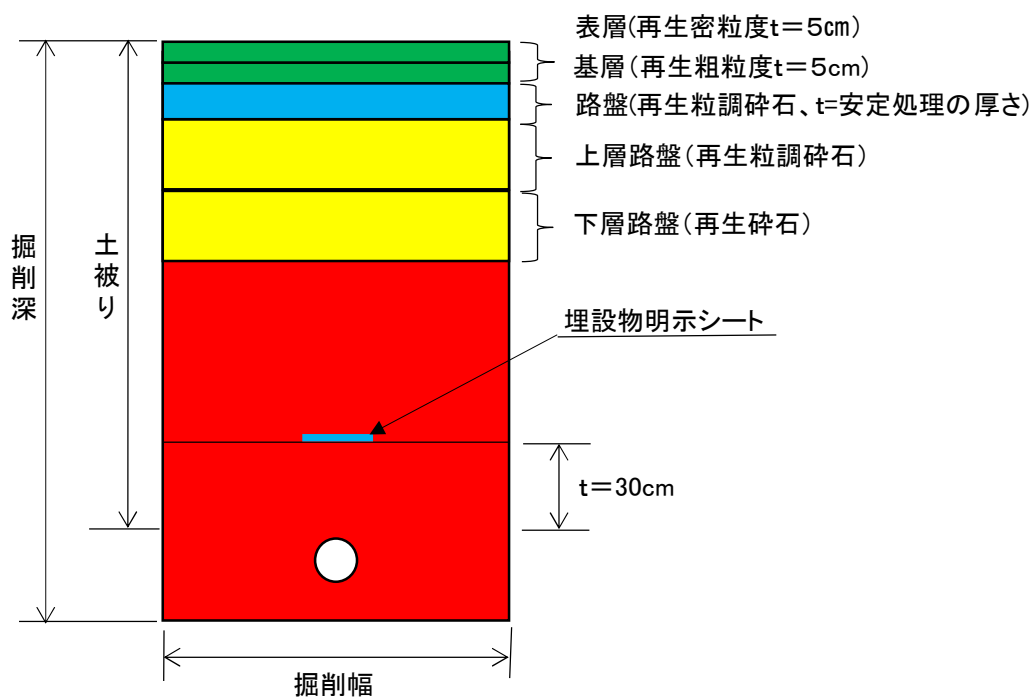


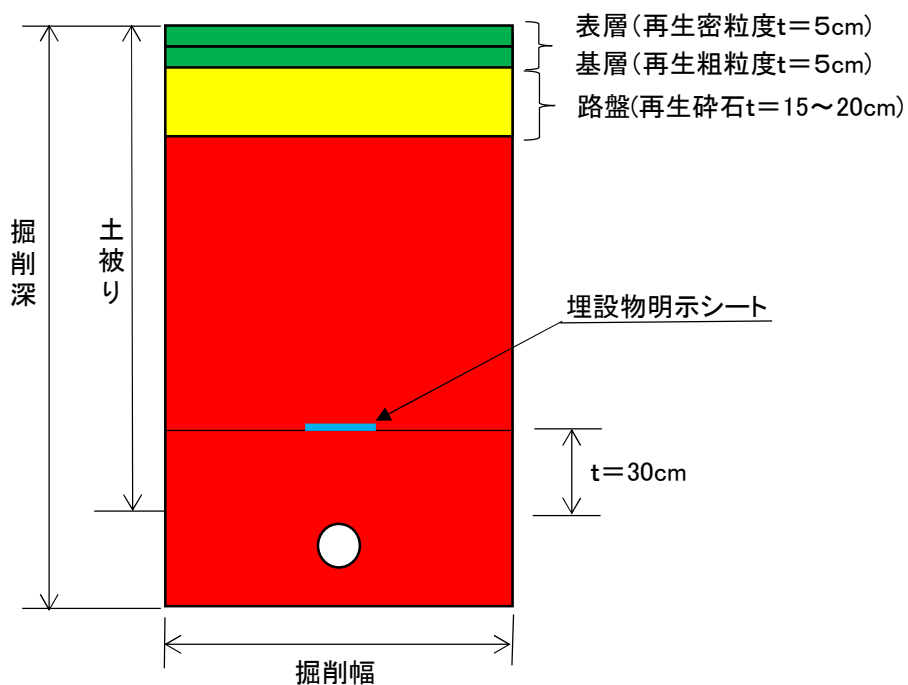
<別図 1>

路面復旧の仕様（車道：仮復旧）

路盤先行（N 6 の場合）



路盤先行以外（N 6 ～ N 7 の場合）



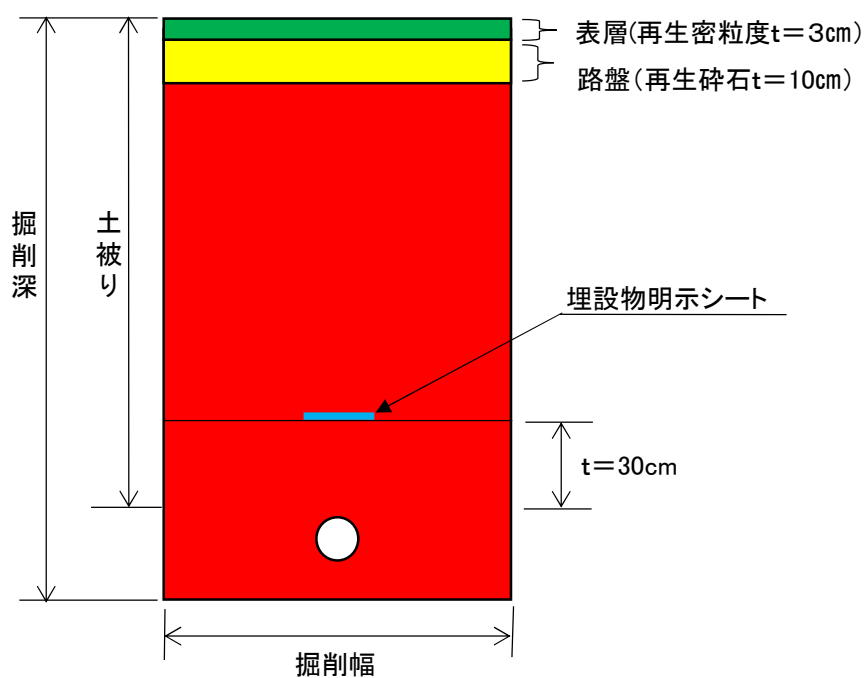
※路面標示類は、原形どおり標示すること。

※本復旧は、仮復旧で 1 週間以上置いてから施工すること。

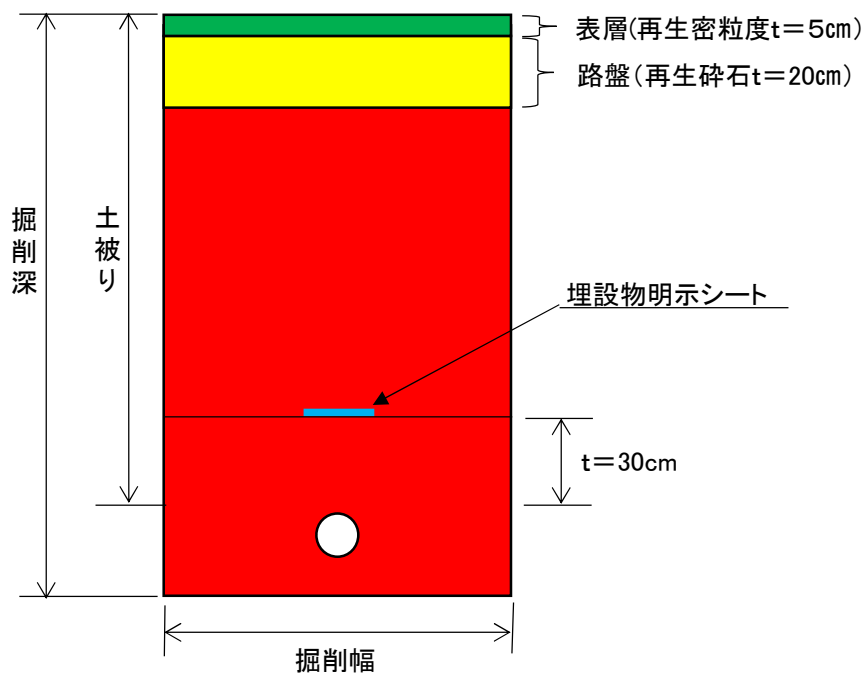
路面復旧の仕様（歩道：仮復旧）

路盤先行

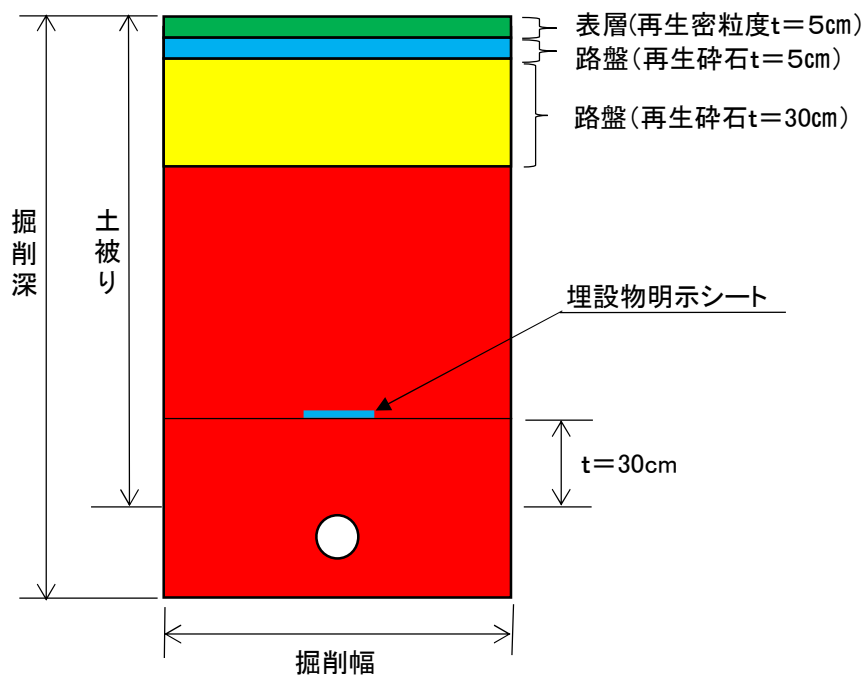
一般部の場合



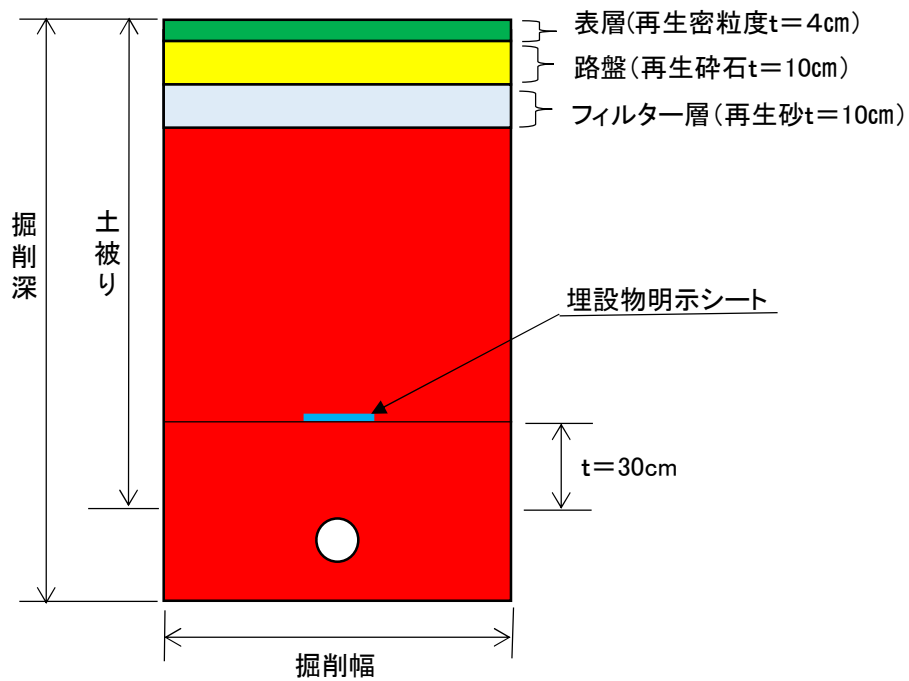
切り下げ部（普通車）の場合



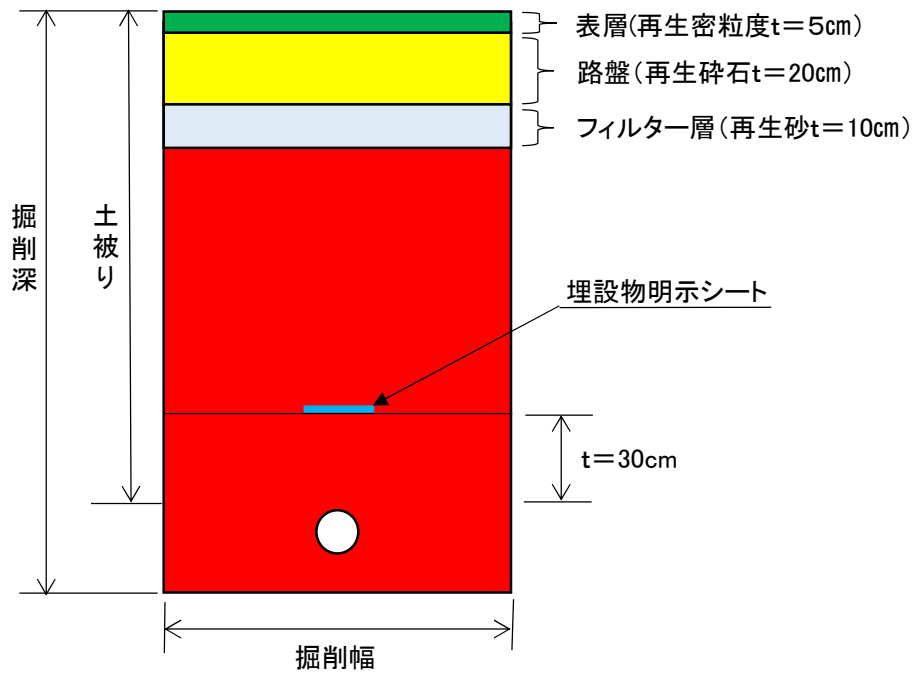
切り下げ部（大型車）の場合



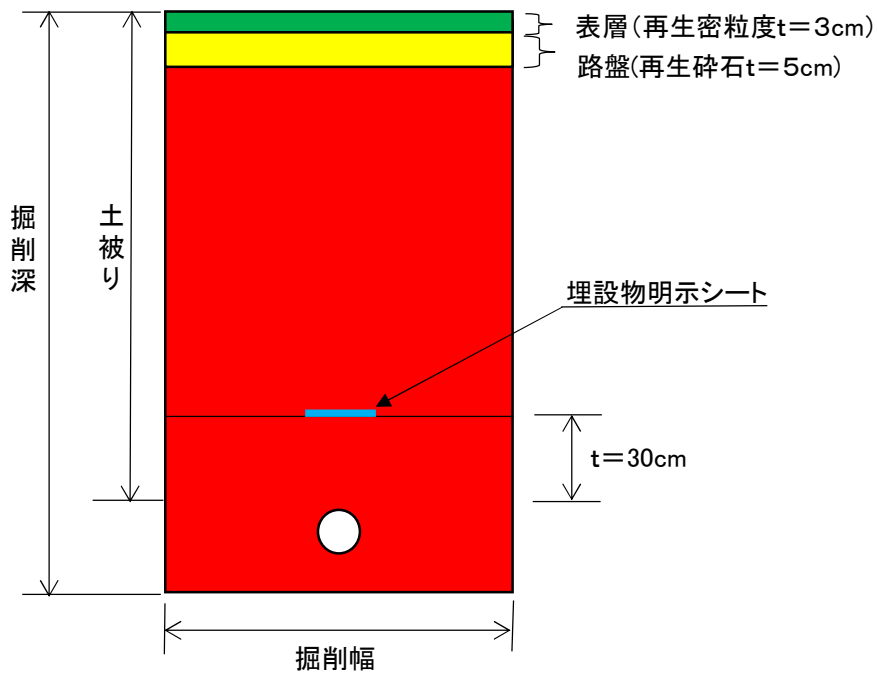
透水性舗装（一般部）の場合



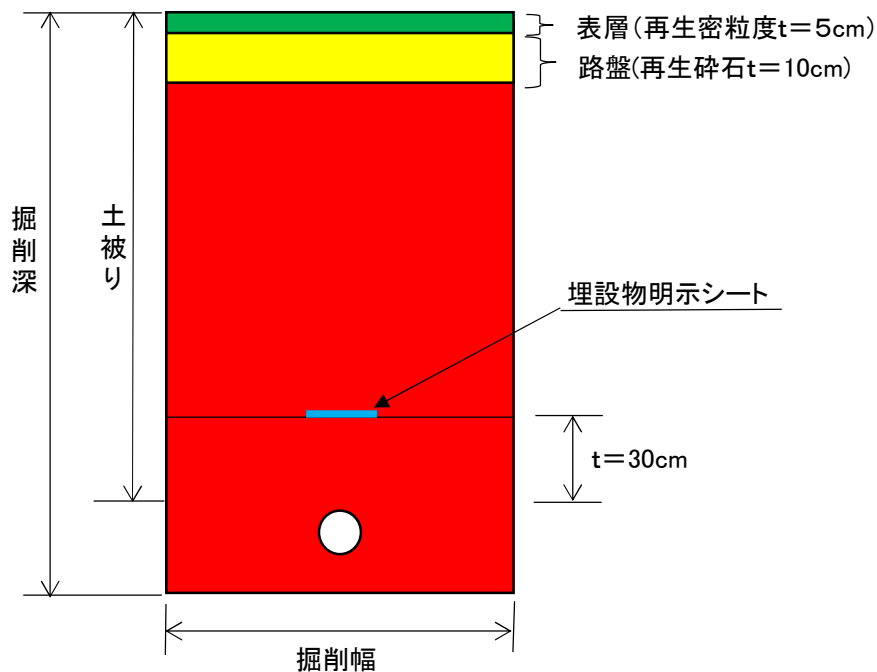
透水性舗装（切り下げ部）の場合



路盤先行以外 一般部の場合



切り下げ部の場合



※路面標示類は、原形どおり標示すること。

※本復旧は、仮復旧で1週間以上置いてから施工すること。

第9章 本復旧

(復旧方法等)

第50条 本復旧は、次のとおり施工しなければならない。

(1) 復旧工事は次の各号に掲げる場合を除き、占有者が行うものとする。

ア 復旧工事に高度の技術を必要とする場合

イ 道路工事の先行工事として行う場合

ウ 道路占有者が競合して掘削する場合で、道路管理上、所管土木事務所長が一括して復旧することが適当と判断した場合

エ その他、所管土木事務所長が特に必要と認めた場合

(2) 復旧方法は次のとおりとする。

ア 復旧方法は、交付された許可条件及びこの仕様書に基づき行うこと。

イ 復旧構造は、特に指示しない限り原形復旧を原則とする。

ウ 復旧範囲は、特に指示しない限り別図2から8及び第54条による。

エ 本復旧は、許可書に明示された期限内に行うものとする。

(3) 路面標示類

路面標示についても原形どおり(材料含む)復旧すること。ただし、視覚障害者誘導用ブロックについては、別図11に基づいて復旧すること。